

Friday, June 04, 2010

政策情報学会

第6回研究大会



2010年11月27日(土)

会場 エル・おおさか(大阪府立労働センター)

大会参加要領

1. 受付 2010年11月27日(土) [確定]
9時00分～16時30分：エル・おおさか(大阪府立労働センター)
2. 大会参加費 一般会員：1,000円
学生会員：1,000円
非会員：1,000円
大阪産業大学の学部・大学院生：無料(学生証をご提示下さい)
※学生会員の方は、身分証明書を提示して下さい。
※参加費には、予稿集および資料代が含まれています。
3. 懇親会費 一般会員：4,000円、学生会員：2,000円、非会員：4,000円
※研究発表を行なった大阪産業大学の学部・大学院生は無料となります。
4. 学会費の納入 当日受付で、学会の入会申し込みおよび学会費(年会費)の納入を受け付けます。
一般会員10,000円、学生会員3,000円、賛助会員30,000円(一口)
5. 学会発表・シンポジウム ①1人あたり、発表は15分とします。
②シンポジウムは、14時55分より16時55分です。
6. 欠席の場合 止むを得ない事情により、学会発表者が万一欠席される場合には、大会前日までに学会事務局までご連絡下さい。なお、発表取り消しがあった場合でも、プログラムの発表順を繰り上げることはありません。
7. お問い合わせ 政策情報学会事務局
〒603-8577
京都府京都市北区等持院北町56-1 立命館大学周瑋生研究室
E-Mail：API-jimu@cuc.ac.jp
8. 大会実行委員会本部 〒574-8530
大阪府大東市中垣内3-1-1 大阪産業大学人間環境学部生活環境学科
若井郁次郎 研究室
TEL：072-875-3001
E-Mail：wakai@due.osaka-sandai.ac.jp
9. 会場 研究発表会場：エル・おおさか 本館701
基調講演会場：エル・おおさか 本館701
シンポジウム会場：エル・おおさか 本館701
講師控室・理事会会場：エル・おおさか 研修室4
事務局控室：エル・おおさか 研修室3
10. 懇親会会場 エル・おおさか 10階 「松」

会場 エル・おおさか(大阪府立労働センター)

〒540-0031 大阪府中央区北浜東3-14

TEL：06-6942-0001

主催 政策情報学会

〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町56-1 立命館大学周瑋生研究室(事務局)

E-Mail：API-jimu@cuc.ac.jp

協催 立命館サステイナビリティ学研究センター

大会趣旨

大会テーマ「国際観光と政策情報：継承と変革」

グローバル化の進展、東アジアの経済水準の向上などの動的要因により、国際観光や国際交流が活発になり、日本を訪問する旅行者が増えている。また、国内でも団塊世代や青年層による観光旅行が増えている。このため、国内向けには”Discover Japan”、海外向けには”Visit Japan”といったキャンペーンが展開されている。

このように国内では、観光立国基本推進法(平成18年12月20日制定)や「観光立国推進基本計画」による国際観光の施策の施策が進められ、観光需要の増加に伴い、国際・国内観光市場が形成されつつある。しかし、観光情報の国際性や流通性、観光地間を結びつける交通ネットワークの利便性、観光資源の保全・保護、観光業におけるホスピタリティ、人材育成などの面などの面において必ずしも十分とは言えない状況にある。

日本の観光地として国内外に知名度が高いのは、関西である。関西が日本を代表する観光地としての特色を有している理由は、京都、奈良、大津などの古都、アジア的な雰囲気醸し出す大阪、国際色が強い神戸といった、世界的に知名度が高い都市の存在と、これらの周辺地域に散在する個性的、歴史的な地方都市が散在しているところにある。また、近年では東アジアからの観光客数が増加傾向にある。

しかし、国際観光は、かつてのように茶道、花道、浮世絵、歌舞伎、工芸品などのストック型観光資源による日本文化の原点や核心に触れ、鑑賞するという静的な観光から、日本が世界のトップランナーとして先頭を走る、マンガ、アニメ、ハイテク製品といったフロー型観光資源へと関心が移り、ダイナミックな観光の様相を呈しつつある。

また、国内観光は、ツーリスト設計型観光旅行から自主設計型観光旅行へと変化しつつある。つまり、これまでの物見遊山から、自己による知られざる観光資源の探求や、歴史・伝統・地域文化などに対する深い文化的理解を求める観光ニーズへと変化してきている。

しかし、関西圏の産業構造や人材の多様性、国際レベルでの情報発信機能の現状を考えると、はたして関西圏は国際観光に耐えられる魅力を維持できるのか、あるいは新しい観光資源を創出しなければならない転機にあるのか、という疑問を呈する状況にあることは否めない。

そこで、関西観光の諸相を一つの基点として考え、日本の観光の歴史的、地勢的位置付けや観光の特質を明らかにし、新世代の観光政策にとって備えるべき、観光資源の継承、観光施策の変革にかかわる観光政策問題とは何かを再考し、その展望を論じてみたい。

第6回政策情報学会実行委員会委員長
大阪産業大学人間環境学部教授
若井 郁次郎

プログラム

◆11/27 (土)

受付	
9時30分～16時30分	エル・おおさか 7階 本館 701 前
第7回総会	
9時45分～10時30分	エル・おおさか 7階 本館 701 総会報告者：小泉國茂 (政策情報学会事務局長) 高橋俊行 (政策情報学会事務局会計担当) 議長：仲上健一 (政策情報学会会長)
10時30分～10時40分	休憩時間 (10分)
研究発表	
10時40分～12時40分	エル・おおさか 7階 本館 701 座長： 発表者： (1)発表者募集中 (2)発表者募集中 (3)発表者募集中 (4)発表者募集中 (5)発表者募集中
昼食休憩	
12時40分～13時40分 (第26回理事会)	エル・おおさか 研修室3 [大会に参加される理事の方々は、理事会へのご出席をお願いします]
開会挨拶・開催校挨拶	
13時40分～13時50分	エル・おおさか 7階 本館 701 開会挨拶：仲上健一 (立命館大学政策科学部教授；政策情報学会会長) 開催校代表：大阪産業大学関係者(若井委員長手配中)
第6回研究大会の趣旨説明 (マス・コラボレーション的な討議とメッセージ発信の試みについて)	
13時50分～14時00分	エル・おおさか 7階 本館 701 大会実行委員長：若井郁次郎 (大阪産業大学人間環境学部教授)
14時00分～14時10分	休憩時間 (10分)

基調講演	
14時10分～15時10分	エル・おおさか 7階 本館 701 テーマ : 「観光：異文化との出会い」(仮) 基調講演者：大森康宏(立命館大学映像学部教授) 司 会：朽木 量(千葉商科大学政策情報学部准教授)
15時10分～15時20分	休憩時間 (10分)
話題提供：「関西における新たな観光への取り組み：新たな産業づくりに向けた試み」	
15時20分～15時50分	エル・おおさか 7階 本館 701 テーマ : 「「関西の観光」とコンソーシアム構築の提案」(仮) 話題提供者：星乃 勝(スルッと KANSAI 営業促進ビジネスサークル) 司 会：仲上健一(立命館大学政策科学部教授)
15時50分～16時00分	休憩時間 (10分)
パネルディスカッション	
16時00分～17時10分	エル・おおさか 7階 本館 701 テーマ：「国際観光と政策情報：継承と変革」 コーディネーター：若井郁次郎(大阪産業大学人間環境学部教授) パネリスト：大森康宏(立命館大学映像学部教授) 星乃 勝(スルッと KANSAI 営業促進ビジネスサークル) 西川隆善(京都市下京区長) 中尾 清(大阪観光大学観光学部教授) 牧田正裕(立命館アジア太平洋大学国際経営学部教授)
全員参加のメッセージ作成	
17時10分～17時40分	エル・おおさか 7階 本館 701 コーディネーター：若井郁次郎(大阪産業大学人間環境学部生活環境学科教授) 記録作成：松尾和典(慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員(訪問))
閉会のあいさつ	
17時40分～17時50分	エル・おおさか 7階 本館 701 大会実行委員長：若井郁次郎 (大阪産業大学人間環境学部教授)
懇親会	
18時00分～20時00分	エル・おおさか 10階 「松」 ◆懇親会費 一般会員：4,000円 学生会員：2,000円 非会員：4,000円